

輸入食品の安全性

食品に関するリスクコミュニケーション

輸入食品の安全性確保に関する意見交換会

〈東京会場〉

日本は食料自給率が約4割の「食料輸入大国」です。毎日、多種多様な食品が世界各国から輸入されています。国は、各地の検疫所で、輸入食品の監視や検査を行っています。

厚生労働省では、次年度の輸入食品の監視や検査を、重点的・効果的に行う計画を決めるに当たって、安全性を守る取組や、計画の案についてご説明し、消費者・事業者の皆さまとの意見交換を行います。

1 日 時 1月23日(木) 13:15~15:45

2 場 所 東京証券会館 ホール(東京都中央区日本橋茅場町1-5-8)
<http://www.ts-kaikan.co.jp/accessmap.html>

3 募集人数 200名程度(先着順)

4 内 容(予定)

●情報提供

①平成26年度輸入食品監視指導計画(案)について
 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課

輸入食品安全対策室 室長 三木 朗

②輸入食品の安全性確保について
 日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課

課長 齋藤 博子氏

●パネルディスカッション

○輸入食品の安全性確保について

[コーディネーター]

日経BPコンサルティング企画出版本部

企画第5グループ プロデューサー 中野 栄子氏

[パネリスト]

日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課

課長 齋藤 博子氏

東京消費者団体連絡センター

事務局長 矢野 洋子氏

厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課

輸入食品安全対策室

室長 三木 朗

東京検疫所食品監視課

課長 森 和広

●参加者との意見交換・質疑応答

5 参加のお申し込み

申込締切 1月15日(水) 17時

○先着順で受け付けます。申込方法(電子メール・FAX)は裏面をご覧ください。

○開催前日までに、参加の可否を、電子メールかFAXでご連絡します。ご参加可能な方には「参加証」をお送りしますので、当日ご持参下さい。

○規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。

○幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

6 その他

本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページ等で公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。あらかじめご了承下さい。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課 調整係 担当：村上、山崎

電話番号：03-5253-1111(代表) 内線2493

住所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

お申し込みの方法

1) 電子メール、2) FAXのいずれかの方法でお申し込みいただけます。ご参加いただける方には、**参加証**をお送りいたしますので、**必ず※印の項目は御記入下さい。**

(1月15日(水) 17時 必着)

1) 電子メールでの申込方法： の内容を御入力、お申し込み下さい。

メールアドレス f-riskcomsanka@mhlw.go.jp

【件名】 1/23 東京会場申込※

【本文】 ①氏名(ふりがな)※

②所属名称

③区分番号(下記FAX申込書をご参照下さい)

④ご連絡先電話番号※

⑤ご意見・ご質問

2) FAXでの申込方法：下記申込書に必要事項を御記入の上、

FAX [03-3503-7965](tel:03-3503-7965) にお送り下さい。

【FAX申込書】 1/23 東京会場

『輸入食品の安全性確保に関する意見交換会』

連絡先	
ふりがな	
氏名※	
所属名称	
区分	該当する番号に一つだけ○を付けて下さい。 1 消費者(団体を含む) 2 食品関連事業者(団体を含む) 3 検査機関関係者 4 行政関係者 5 報道関係者(カメラ:有・無) 6 その他()
電話番号※	— —
FAX番号※	— —

*意見交換会の参考にさせていただくため、ご質問・ご意見について下記スペースにご記入下さい。(お寄せいただきましたご意見等は、時間の都合上、すべてを取りあげられないこともありますので、予めご了承下さい。)

--

記入いただいた団体や個人の情報は、事務局で適切に管理いたします。当説明会に係る連絡のみに利用し、皆様の承諾なく第三者に提供いたしません。